

高齢者肺炎球菌定期予防接種

かかりつけ医と相談の上、接種してください。

▶実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

▶実施回数 1回

▶自己負担金 3,000円 (生活保護世帯は無料)

▼対象 過去に肺炎球菌ワクチン(23価)を1回も接種したことがなく、下記①または②に該当する人

①下表の生年月日に該当する人(令和3年度対象者)

年齢	生年月日
65歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
85歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
90歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
95歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日
100歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日

②接種日に60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人(身体障害者手帳1級程度)

▶申込み 二市一町委託医療機関へ直接申し込み(二市一町以外の医療機関を希望する場合は、事前に健康長寿担当へ手続きが必要)



はじめて子育て講座「ほっとサークル」

～うめコース～

「こんな悩みは私だけ?」「近所で友達が欲しいな」というママ。赤ちゃんとふれあいながら、子育てについて一緒に考えていきませんか。

	1日目	2日目
日程	4/20(火)	4/27(火)
時間	10:00～11:30	
場所	藤久保公民館 和室 (Zoomに変更の可能性あり)	
内容	・ママ同士の交流会 ・とことこ三芳町探検 ～三芳町を知ろう～	リラックス講座 アロマを使った工作教室
持ち物	母子健康手帳、筆記用具、バスタオル、おむつやミルクなど赤ちゃんの使うもの	

▶対象 令和3年1・2月生まれの子どもと保護者

▶定員 8組 (先着順)

・申込み

①件名「子育て講座申込み」②ママの氏名③住所④電話番号⑤子どもの氏名⑥子どもの生年月日⑦第何子の子どもかを明記して、電話・FAX・メールで母子保健担当まで申し込み。

歯周疾患予防検診・妊婦歯科検診

口腔の健康を守るため、年に1度は検診を受けましょう。

自己負担金 500円 (生活保護世帯は無料)

・歯周疾患予防検診 (一般成人向け)

▶実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

※定員に達し次第終了。

▶対象 20歳以上の男女 ▶定員 100人

▶申込み ①件名「歯周疾患予防検診」②住所③氏名(ふりがな)④生年月日⑤性別⑥電話番号を明記し、健康増進課へ事前に、窓口・はがき・メール・FAXで申し込み。診査票が届いたら、実施医療機関に予約後受診。

・妊婦歯科検診 (妊婦向け)

▶実施期間 受診票交付から出産日まで

▶対象 町内在住で母子健康手帳の交付を受けた妊婦。

▶申込み 母子健康手帳交付時に診査票をもらい、実施医療機関に予約後受診。

・実施医療機関

医療機関名	住所	電話番号
清水歯科医院	藤久保 849-21	258-7475
三芳歯科医院	藤久保 311-9	258-5200
大進歯科医院	藤久保 431-22	259-1138
はばら歯科	藤久保 82	258-7615
ユナイトみよし歯科	藤久保 855-403	274-5418
うららか歯科	藤久保 337-9 ベルク藤久保店 1F	293-4841
おがた歯科小児歯科医院	みよし台 6-7	258-2205

・注意事項

- ・検診受診日に町外に転出している場合は、対象外です。
- ・同一年度内に同じ検診を2回受けることは不可。
- ・歯科治療中、総入れ歯の人は対象外です。

育児相談 (予約制)

無料

身体計測と保健師・管理栄養士による個別相談です。

▶日程 ※すべて金曜日

【令和3年】4/9・4/23・5/7・5/21・6/4・6/18・7/9・7/30・8/6・8/27・9/3・9/17・10/8・10/22・11/5・11/19・12/3・12/17

【令和4年】1/7・1/21・2/4・2/25・3/4・3/18

▶時間 9:30・10:00・10:30・11:00

▶場所 保健センター

▶対象 未就学児 ▶定員 各回3～4人

▶申込み ①件名「育児相談」②ママの氏名③住所④電話番号⑤子どもの氏名⑥子どもの生年月日⑦相談内容を明記して、電話・FAX・メールで母子保健担当まで申し込み。

健康増進課における組織変更

健康増進課内の担当 (健康支援担当、地域包括支援センター) が下記のとおり変更となります。

【令和3年4月1日～】母子保健担当、健康長寿担当

※各担当の業務内容は、P8をご覧ください。

下記のイベント会場は全て中央図書館

申込みは中央図書館へ (先着順・電話可)。すべて無料。

文学作品を朗読で楽しむ会

4月17日(土) 14:00～15:30 (受付13:40～)

▶朗読 寺田道雄氏 (元NHKアナウンサー)

七月の朗読会

▶対象・定員 中学生以上20人 ▶申込み 中央図書館へ。



中高年の読書会 ―ビブリオバトル方式―

4月22日(木) 14:00～16:00 (受付13:45～)

発表者が5分以内で本を紹介し、質疑応答を経て、参加者が一番読みたい本を投票で決定!

▶共催 みよし読書愛好会・図書館

▶定員 20人 (うち発表者5人)

▶申込み 中央図書館へ。



聞くだけの参加も大歓迎!

15冊
借りてGET



角野栄子先生の描きおろしイラストクリアファイル プレゼントキャンペーン

今年1月以降に町立図書館で合計15冊以上の本を借りた人、レシート提示で特製クリアファイルをプレゼント。※4/6(火)より30冊→15冊へ変更。詳細は図書館に電話・HPでご確認ください。

みよし歴史探訪

文化財保護課 ☎258-6655

～れきしとくらし～ 第一回 富の地蔵様

上富地区の多福寺に隣接する木ノ宮地蔵堂の地蔵は、昔から「富の地蔵様」と呼ばれ、多くの人に親しまれています。

木ノ宮地蔵堂の建立は、平安時代の坂上田村麻呂と結び付けて伝えられています。江戸時代の寛永十九年(1642)に一度焼失しますが、三富新田の開拓農民が元禄九年(1696)に出資し、御堂を再建します。その後、破損と老朽化により明和六年(1769)に川越藩へ再建を願い、安永六年(1777)には現存する木ノ宮地蔵堂が建て直されました。

地蔵堂は、幅六間(約10m)・奥行七間(約12m)の方丈造りで、主な材木はケヤキを使用し、天井にはキョウウヤホオズキ、シャクヤクなど一〇七枚の植物絵が描かれています。

この当時、建物にケヤキを使用し、天井にも見事な絵を描いた建物が建立できたといふことから、三富新田開拓の成功と経済的豊かさのうかがえます。

富の地蔵様は古くから多くの人々に親しまれたためか、不思議なお話

がいくつか伝わっています。その昔、富の地蔵様は夜になると御堂を抜け出し、村々に出没しているという噂が三富周辺だけではなく遠くの村々にも広まりました。このままにしておいてはいけなと考えた当時のお寺とその檀家の方々は夜に抜け出さないようにと、富の地蔵様を鉄の鎖で縛りました。その後、夜にお地蔵様が出没するという噂も聞かなくなりました。夜にお地蔵様が出没するとは怖く感じますが、富のお地蔵様は縁結びに子授け、安産などのご利益があるとされており、毎年春(四月二十三日・二十四日)と夏(八月二十三日・二十四日)には祭礼が行われるほど多くの人々に信仰されています。

多福寺周辺には木ノ宮地蔵堂のほかにも、県指定有形文化財の銅鐘や町指定文化財の穀倉などさまざま建造物があります。桜も咲き始め、暖かくなってきたこの季節に運動を兼ねて訪ねてみてはいかがでしょうか。



木ノ宮地蔵堂

